



大谷場東

教育目標

かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成

◆発行：さいたま市立大谷場東小学校

◆住所：336-0016 さいたま市南区大谷場2丁目13番54号

◆電話：048-882-4618：FAX：048-811-1327

◆URL：https://oyabahigashi-e.saitama-cty.ed.jp/index.html

様々な経験を！

校長 花房 秀史

今年は梅雨に入ってから雨の日が少なく猛暑が続く、外遊びや水泳学習の制限が起こっています。暑さ指数(WBGT)が31以上の時は、外での活動は原則できなくなります。水泳学習も、環境省と文部科学省が作成した「学校における熱中症対策ガイドライン」に基づき暑さ指数が31を超える場合は原則中止とされています。このような状況で、限られた時間にはなりますが、水に慣れ、泳力を伸ばす夏ならではの有意義な学習にしていきます。

また、校舎の南側ベランダでは、1年生のあさがおはぐんぐんと伸び、2年生が育てている野菜には実がつき、日に日に大きく生長しています。その生長を子どもたちは真剣に観察しながら驚き、感動し、楽しみにしながら大切に育てています。

6月21日(土)には育成会主催の芸術鑑賞会が行われました。暑い中、多くの子どもたちが参加してプロの打楽器演奏とマジックショーを経験することができました。鑑賞会の準備・運営をしていただいた育成会、PTAの皆様には心より感謝申し上げます。今年は金管バンドの演奏も加わり、地域での思い出がより深まったように思います。私も子どもの頃の夏祭りや盆踊りは今でもはっきりと覚えていて懐かしく思い出します。子どもたちには夏ならではの、地域ならではの自然や人と交流する素敵な体験をできるだけ多くしてもらいたいと願っています。地域でも夏祭りや各種催し物が計画されているようです。積極的に参加して、わが町のよさ知り、将来この地域を支える人になってもらいたいと思います。

さて、もうすぐ「七夕」。七夕とは、織姫(おりひめ)と彦星(ひこぼし)が天の川を渡って、1年に1度、7月7日の夜だけ会えるという伝説のことです。私も子どもの頃、短冊に願いを書いて竹笹に飾り付けて願ったものです。七夕で願い事を書く短冊は、中国の陰陽五行説という考え方に由来して、もともとは青、赤、黄、白、黒の5つの色が使われていたようで、使う短冊の色にも意味があるようです。右の資料を参考にしてみてください。今の子どもたちはどんな願い事をするのでしょうか。願いを実現できるように努力することも必要ですね。

【短冊の色の使いかた】

- ・青(緑)・・・ 成長や才能、健康を願うとき
- ・赤…………… 祖先や両親への感謝の気持ちを表すとき
- ・黄…………… 人間関係の円満や友情を願うとき
- ・白…………… 義務や目標達成を願うとき
- ・黒(紫)・・・ 学業成就や能力向上を願うとき

今年は7月19日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。様々な経験をして、8月27日の2学期始業式では、元気で心身ともに大きく成長した子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

最後になりましたが、1学期の間、保護者・地域の皆様には児童の登下校の見守りや行事をはじめ、学校の教育活動に御理解と御協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。